

2016 World Rowing Cup I・II / 世界最終予選大陸予選 日本代表選手団遠征報告

| | | | |
|-------|---|----------------|------------|
| 目的 | 2016リオデジャネイロの出場権を獲得するため 2016 World Rowing Cup I・IIに出場のため | | |
| 派遣日程 | 2016年4月7日(木)～5月31日(火)【55日間】 | | |
| 派遣先 | イタリア・バレーゼ⇒ブジャーノ⇒フランス・オルジュレ⇒スイス・ルツェルン | | |
| 派遣選手団 | チームリーダー | 崎山 利夫 | 日本ボート協会 |
| | チームリーダー | 中上 仰 | 日本ボート協会 |
| | ヘッドコーチ | 大林 邦彦 | 日本ボート協会 |
| | コーチ | 榊田 宏 | 日本ボート協会 |
| | コーチ | DORFMAN Xavier | 日本ボート協会 |
| | トレーナー | 下屋 勝比古 | 日本ボート協会 |
| | トレーナー | 部谷 祐紀 | 日本ボート協会 |
| | トレーナー | 野村 幸史 | 日本ボート協会 |
| | 選手 | 荒川 龍太 | 一橋大学 |
| | | 石田 誠 | 東レ滋賀 |
| | | 小林 雅人 | 戸田中央総合病院RC |
| | | 佐藤 翔 | 日本大学 |
| | | 田立 健太 | 戸田中央総合病院RC |
| | | 奈良 和紀 | 新日鐵住金 |

2016 world rowing cup 1 – varese

Report1

(4/7)

1 集合

- ☆ ご出発日・航空便……2016年4月7日(木)
オーストリア航空 11:20発(ウィーン行き)
- ☆ ご集合時間……9:20
- ☆ ご集合場所……成田国際空港第1ターミナル 南ウィング4F 出発ロビー
Flight
- 07APR (THU) 1120 TOKYO / NARITA
AUSTRIAN AIRLINES
07APR (THU) 1620 VIENNA / VIENNA INTERNATIONAL
- 07APR (THU) 1745 VIENNA / VIENNA INTERNATIONAL
AUSTRIAN AIRLINES
07APR (THU) 1915 MILAN / MALPENSA

2 現地入り

- 成田から、ウィーン経由、ミラノに、ほぼ予定通りに到着した。
通常の手荷物とは別に預けたチームも、何事もなく、無事に受け取ることができた。
空港には、既に、Castano のバスが待っていて、直ぐに、バスに乗り込んで、ホテルに移動。
ホテルでは、既に、部屋割表が出来ていたため、スムーズにチェックインできた。
夕食の準備ができていたので、荷物を部屋に入れて、直ぐに、夕食を食べ、大林 HC からは、
 - ・明日、艇を受け取って準備を始めるが、今回は、初めにリギングを完全に済ませてからトレーニングに入ること
 - ・そのために、榊田 C とも協力してリギングを進めること
 等、簡単なミーティングをして、解散、就寝。

1. 移動（コース・ホテル間）

- OC の Transportation が始まる04月13日までの間、JARA が現地のバス会社「Castano」にホテルとコースの間の Transportation を依頼した
- 日本で言えばマイクロバス相当のバスが提供され、事前に連絡したスケジュールに合わせて対応してもらっている
（写真参照）



2. 艇の受取～準備、リギング

- Filippi からのトレーラーは、途中、Milan の渋滞のおかげで3時間かかった、と言うわりには、約束の午前9:00に15分遅れで、コースに到着。トレーラーには、日本用の艇（LM4-、LM2-）の他、多くの中国用の艇、他、アルゼンチン用の艇が運ばれてきた。
- 受け取ったアイテムは、以下の通り
艇（LM4-、LM2-）

スキニー・スィープ・オール（10本）

工具箱

ベッド

他（チームテント、バッグ）

- 艇関係については、以下の対応が必要だったが、他は特に問題なし（大林 HC）

◇LM2-：

- ・アルミリガーで納入された（LM4-のみカーボンリガー）

- ・Filippi の対応で、他のNF に納入予定の同型のLM2-艇（カーボンウィング）と交換

→ 対応完了

◇荒川選手のシューズ：

- ・仕様通りのシューズで納入されたが、本人には小さすぎた

- ・Filippi に大きいサイズを依頼 → 受取待ち

・今後は、シューズのサイズは、Filippi への仕様指示段階では、選手に合わせて設定できないため、クルーが決まった段階で、予め発注したシューズの仕様を選手に伝えて、変更の要否を確認する

- LM4-、LM2-とも、本日、午前中に基本的なリギングは完了し、午後から、トレーニングを始めた

（写真参照）









3. チームテント開設

- Filippi に購入してもらったテント、今年も健在で、初日からチームテントを開設できました。
- レース会場でのテントは、存在感もあるため、スポンサーにとっての広告効果も期待できる。今後、スポンサーによるチームテントを企画する

4. コースの様子

- 昨夜、到着時に雷の音が聞こえて、今日からのコンディションが心配されたが、終日、雨は降ることはなく、風も概ね、穏やかだった
- 日本以外には、今日より、中国の大チームがトレーニングを始めた様子。その他には、アイルランド、アルゼンチンが到着、或いはトレーニングを行っていた

5. 宿泊・食事

- 食事
 - 宿泊施設は、結構、大きい印象だが、我々が食事をするときには、他の宿泊客は、居ない。従って、今のところ、食事は、ホテルが日本チームに専用用意した食事を、バイキング形式で食べている。今のところ、食事の内容について、選手、及び、コーチから、注文はない。





- 宿泊施設
 - 上記の通り、大きな施設のように見えるが、他の宿泊客がいないのか、ホテル内では、他の宿泊客に気を遣う必要がなく、リラックスできる環境と思われる。建物の構造上、他の宿泊客とエリアを分けているのかもしれない。
 - 部屋は、テレビ、冷蔵庫は無く、風呂はシャワーのみ。
 -

- 対応
 - ホテル側の対応は、今までのところ、親切で、特に問題はない。

6. 【行動スケジュール】

- 07:00 朝食
- 08:30 ホテル出発（～コース：30分以下）
- 12:00 コース出発（～ホテル：25分程度）
- 13:00 昼食
- 15:00 ホテル出発（～コース：25分程度）
- 18:00 コース出発（～ホテル：25分程度）
- 19:00 夕食

報告者：崎山